

大地の声

2022 September

9

JA CHIBATOUKATSU



柏市高柳の渡来正吉さんは、1.65haの圃場で家族3人で梨の栽培を行っています。
時代の流れやニーズを読み取りながら、幸水や豊水を中心に数種類の梨を夏場から年内
いっぱい販売しています。

詳しくは12ページをご覧ください

生産者と未来の農業を守るため 熊谷県知事に要望書を提出



当 JA は 8 月 31 日、農業支援に対する要望書を提出するため、熊谷俊人千葉県知事のもとを訪ねました。

青木進組合長、木下宏之専務、山村勝則常務ら JA 関係者が、緊急の支援対策を求め、農業を取り巻く現状を訴え、熊谷県知事に要望書を手渡しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大に続き、ロシアのウクライナ侵攻などの世界情勢により、原油価格や物価の高騰で農業の継続が危ぶまれる現状と、その現状に対する支援を求める組合員の声も反映した要望書を提出しました。

また、JA 管内各市長及び議長へ提出した要望書に加え、広域的な連携と柔軟な対応、さらに第一次産業として守るべき農業への理解を促し、持続的な農業経営支援を訴えました。



いよいよ新米の季節！ 令和4年産米の検査が始まりました！—JA



青木組合長立会いのもと、生産者と確認をする検査員

収穫の時期を迎え、当JAでも8月下旬から令和4年産米の検査が始まりました。

2日に関宿支店で実施した検査には青木進組合長も立ち合い、検査を見守りながら生産者に今年度の作柄などを確認しました。

今年から成分分析計を導入して、更なる食味向上に向けた取り組みを始めました。

また、生産者の皆さんとの交流を図ることと、職域を超え多様な業務を理解することを目的に、全職員が検査業務に携わります。

検査後のお米は、各支店窓口および各経済センターにて販売いたします。本年も生産者さんが丹精込めた美味しいお米ができておりますので、ぜひお買い求めください。

令和4年
9月12日(月)

新米販売開始



9月17日(土) 9:30～11:30 ふなっこ畑で新米食味会を実施いたします。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。(感染状況などにより予定が変更となる場合がございます)

朝市を開催！活気あふれる地域へ—JA



7月16日、当JA農産物直売所「ふなっこ畑」は朝市を開催しました。

店頭には、船橋産ブランド「小松菜」や「枝豆」、西船産のトマトなどの夏野菜を中心に、管内各地区の新鮮野菜や県産スイカなど、旬の農産物が並びました。

この日はJA役職員のほか、西船橋葉物共販組合・西船橋枝豆研究会の生産者にも参加いただき、消費者に農産物の説明をするなど、地元野菜のPRと地域交流の場となりました。

また、松戸徹船橋市長も来店し、消費者に向けて地域農業の大切さを伝えるご挨拶をいただきました。



*** SDGsメンバーも参加***

さらに、今回の朝市では当JA・SDGsプロジェクトメンバーも参加しました。6月の雹の影響による生育不良や傷がついてしまったホワイトコーン(西船産)の販売を行いました。

販売にあたりPOPを作成するなど、身近なSDGsとして食品ロス削減の理解促進に努めました。

役員会を実施—年金友の会（野田地区、柏・我孫子地区）



挨拶をする渡辺会長



挨拶をする伊原会長

野田地区年金友の会は7月14日野田地区経済センター多目的会議室で、柏・我孫子地区年金友の会は7月20日に柏支店2階大会議室で役員会を開催しました。

それぞれ、令和3年度事業報告と令和4年度事業計画を含む3事項の協議・報告を行ったほか、事務局から令和4年8月から始まる会員増強運動についての説明があり、新たな会員増に向け役員一同、認識の共有をしました。

また、任期満了による役員改選により次の方が役員に選任されました。

【野田地区】（敬称略）

- 会長／渡辺伊一
- 副会長／根本千利、吉田傳

【柏・我孫子地区】（敬称略）

- 会長／伊原清
- 副会長／青木富男、鈴木哲夫

組織再編に向け現地確認—JA



当JAは8月2日・23日・24日の3日間、組織再編に向けた取り組みとして店舗及び所有施設の視察を行いました。

青木進組合長らJA役職員のほか、JA専門の支援事業も展開している有限責任監査法人トーマツの担当者2名が同行し、専門的な視点を交えながらそれぞれの施設の現状と使用状況について確認をしました。

農業を取り巻く環境は年々厳しさを増し、地域社会を含め抱える問題は多岐にわたります。組合



員や利用者、地域の皆さんに今まで以上に必要とされるJAを目指すため、第5次中期経営計画でも店舗の再編・整備を掲げています。再編を行うことで、多様化するニーズに対応できる人材育成や、充実したサービスの提供を実現し、持続可能な営農支援体制と地域貢献に向けた基盤強化を図ります。

今後、当JAでは今回の視察結果をもとに、組織再編に向けた話し合いを行ってまいります。

球児の夢を応援！—当JA、JA全農ちば、JAいちかわ

11 全国高等学校野球選手権大会

当JAは8月3日、JA全農ちばとJAいちかわと第104回全国高等学校野球選手権大会・千葉県代表校「船橋市立船橋高等学校」を訪問し、県内農畜産物と壮途金を贈りました。

贈呈式には、青木進組合長、全農ちば林茂壽会長、JAいちかわ今野博之理事長が出席。選手の健闘を祈り、同校津田亘彦校長にそれぞれ激励の言葉を贈りました。

青木組合長は「選手が長きにわたって活躍できるよう夢を応援しています」と未来ある選手に向けてエールを贈りました。



今野理事長、津田校長、林会長、青木組合長

インボイス研修会を開催しました—東部地区申告部会

9 東部地区申告部会



研修を受ける参加者の皆さん

東部地区申告部会は7月12日、東部支店2階大会議室でインボイス研修会を開催し、36名の会員が参加しました。

当JA顧問税理士の松丸隆一氏を講師に招き、インボイス制度を10のポイントに分け分かりやすく説明いただきました。

研修会の最後に行った質疑応答では多くの質問が寄せられ、皆さんのインボイス制度への関心の高さが伺えました。

インボイス制度は令和5年10月1日からの開始に向け、正しい知識と準備が必要な制度となります。JAや申告部会では、引き続き皆さんに必要な情報などを届けるため研修会を開催してまいります。

梨の査定会を開催—栄農会果樹組合

15 栄農会果樹組合

8月上旬にピークを迎える梨の出荷を前に、栄農会果樹組合は7月28日、東部支店2階大会議室にて査定会を行いました。査定会には19名の組合員その他、全農職員、市場関係者、当JA職員が参加しました。

この日は全農職員から梨(幸水)の情勢についての説明後、出荷時間や詰め方等の出荷規格について協議がありました。また参加者は実際に梨を手に取り、今年の梨の状態を確認しました。変化の激しい天候の中でも梨の着果は良好であることを踏まえ、全農職員は「千葉県産の梨のPRに注力していきたい」と話しました。



梨を手に取り、確認する参加者の皆さん

営農情報

【稲刈り後の水田管理について】



西船地区経済センター



佐脇 清那

今月の営農情報では、稲刈り後の稲わらのすき込みについてご紹介させていただきます。

この時期、台風による被害が予想されます。万が一直接撃たされた場合は、吹き寄せられて一か所に集まりやすくなります。一か所にわらが大量に残ると分解が進まず、植え付け後に土壌還元によりガス害が発生し、苗の活着や分けつの遅れといった被害が懸念されます。

～防ぐ為には稲わらをまんべんなく広げて腐熟促進を！～

- ・稲わらによる影響を低減するには、圃場に広げて分解を促進させてあげてください。
 - ・腐熟促進資材も効果的で、深度15～20cm程度ですき込みをしましょう！
- ※すき込みが遅れて春に行うと稲わら中の窒素が生育後半に出やすくなり倒伏しやすくなります。

稲わら腐熟促進のポイント！

- 耕耘の深さ：乾いた状態で作土層 15～20cm程度で耕起する
- 温度の確保：微生物が活動しやすい暖かい秋のすき込み（地温が15℃以上が最適）
- 窒素の施用：稲わらを分解する微生物の増殖の促進（稲わら 500kgに対して 4kgの窒素が必要）
- 石灰の施用：微生物が活動しやすい土壌 pH への改善
- 微生物資材：微生物資材や酵素資材を施用し分解促進

資材名	施用量 (10a)	特徴
石灰窒素	10～20 kg	窒素成分が土壌微生物の増殖を促し、腐熟を促進します。また、石灰が土壌酸性化を防ぎ、土壌微生物が働きやすい環境を維持します。稲わら腐熟に 20kg /10a 施用した場合、基肥窒素 1.0kg /10a 程度の減肥が可能！
ワラ分解キング	10 kg	2種類の分解菌が稲わらの分解を促進。稲わらに直接ふりかけすき込むことで効果UP！
アグリ革命	2 kg	酸素により稲わらの繊維を柔らかくし、腐熟を促進します！ 施用量が少なく省力的！



稲わらには 60kg/10a のケイ酸分が含まれています。しっかりとケイ酸分を田んぼに還元し減肥に努めましょう！

JA集団健康診断のお知らせ

費用の一部をJA・各連合会が助成しています。

(野田地区)

- 日 時 11月15日(火) (受付時間) 午前9時～午前11時、午後1時～午後2時30分
 - 会 場 野田地区経済センター
 - 健診料金 10,840円(基本健診)(希望検査各項目は別料金となります)
 - お申込み 10月14日(金)までに最寄りのJA各支店へお申込みください。(FAX可)
 - お問い合わせ 野田地区経済センター TEL 04-7129-6611 FAX 04-7129-6616
- ※野田市の「特定健診」と連携しています。また、国民健康保険・後期高齢者医療制度において野田市の費用助成制度もあります。詳しくは野田市役所国保年金課へお問合せください。

令和5年度 千葉県立農業大学校学生募集(推薦入学)のお知らせ

●募集人員 農学科 約40名、研究科 約10名

- ▶受験資格 農学科：高等学校等を卒業した者又は令和5年3月に卒業見込みの者で高等学校等の長の推薦がある者
研究科：農業大学校等の農学科等を卒業した者又は令和5年3月に卒業見込みの者で学校長の推薦がある者
- ▶試験期日 令和4年11月1日(火) ▶試験場所 千葉県立農業大学校 山武校
- ▶試験内容 各科共通 書類審査、小論文、面接
- ▶願書受付 令和4年9月30日(金)～10月14日(金) ▶合格発表 令和4年11月10日(木)
- ▶申込み・問い合わせ 千葉県立農業大学校 東金校
〒283-0001 千葉県東金市家之子 1059 TEL 0475 (52) 5121 FAX 0475 (54) 0630
ホームページ：<http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/>

集金業務等終了のご案内

平素は、JAちば東葛をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当JAでは令和2年5月1日から定期積金(集金扱い)の新規取り扱い及び、共済掛金月払(集金扱い)の新規取り扱いを廃止させていただいておりましたが、コンプライアンス体制の更なる強化と健全化及び業務の効率化を進めていくにあたり、この度、集金等業務を終了させていただくこととなりました。

今後につきましては、渉外担当者による訪問活動(相談業務・各種ご案内やご提案・記帳等の現金の授受を伴わないもの)は引き続き行ってまいります。

ご利用の皆様には、ご不便をお掛けいたしますが、役職員一同、皆様にご満足いただけるよう更なるサービスの向上に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今後とも当JAに変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終了日：令和4年10月31日(月)

ご不明な点がございましたら、お伺いしております職員またはお取引の支店までお問合せください。

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



間違いがある部分の数字をお答えください

□ □ □ □ □

出題・イラスト：酒井栄子

正解者の中から抽選で5名様にクオカード(500円)をプレゼントいたします。

8月号の答え **1、2、8、10、11**

- 1…雲の大きさが違う
- 2…スイカ割りの棒の長さが違う
- 8…目隠しのリボンが短い
- 10…カニのはさみが大きくなっている
- 11…足のぼんそうこうがない



◎応募方法 ハガキ又はEメールにて①答え②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦10月号のテーマ「〇〇の秋と言えば」(30字以内にて)をご記入の上ご応募ください。

◎宛先 〒277-0861 柏市高田362 JAちば東葛 総合企画部「パズル係」または、info@ja-chibatoukatu.or.jp

◎締切 9月22日(木) (消印有効)

- 当選者の発表につきましては、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 応募については、管内にお住まいの組合員及びそのご家族の方に限らせていただきます。
- ご応募に際して取得しました個人情報は、「個人情報保護法」に基づいてお取り扱いいたします。なお、テーマについてお寄せいただいた一言・ご意見等は「——市 T. Oさん」との表記でご紹介させていただきます。

お便り紹介

9月号のテーマ『あなたの好きなスイーツ』

●甘党なのでシュークリーム、アイスクリーム、苺大福、たけさんあります (相市 S. Nさん)

●梨・ぶどう・桃・これから大好物が目押しいいですな〜 (野田市 M. Uさん)

●女房が、時々作ってくれる色々な味の「スポンジケーキ」です (野田市 H. Tさん)

●モンブランケーキ いつも楽しみにしています。フール予防に役立ってます (相市 J. Oさん)

●夏でも冬でもアイスクリーム (野田市 T. Oさん)

●季節の桃・ぶどうを使用したケーキ (我孫子市 Y. Sさん)

●大きな入れ物で焼いたデカプリン 家族・孫みんなでワイワイ食べます みんなハッピーです (柏市 K. Yさん)

●母が作ったリングたっぷりのアップルパイです (野田市 N. Wさん)

●モンブランのケーキは最高! 甘さひかえめて大好きです (野田市 M. Sさん)

●新潟で食べたポッポ焼き (千葉市 N. Hさん)

●票が好きなのでモンブランのケーキ (野田市 T. Kさん)

●冷やし焼芋、冷凍した焼芋を半解凍して1~2センチの厚さで食べろ! (野田市 M. Sさん)

●いちごショートケーキ (野田市 Y. Kさん)

●ケーキならモンブラン、焼き芋も良い (野田市 H. Sさん)

●モンテールのエクレア お財布にやさしい安定のおいしさ! (野田市 M. Mさん)

●夏はなんといってもかき氷 (柏市 S. Oさん)

10月号のテーマ『〇〇の秋と言えば』です

= JA ちば東葛管内 組合員さんのお店紹介 =



川間駅前支店管内
飯村 義夫 さん

中華たけのこ

川間駅から車で約5分。可愛い“たけのこ”のキャラクターが目印の「中華たけのこ」さん。陳建民の孫弟子として四川料理を学び、本格的ながらもアットホームな雰囲気、地元の方や近くの方の方に長く愛されるお店です。

開店当初から味と量は変えず、男性でも満足のボリュームの料理は、本場の味が味わえる一品料理から気軽に食べられるランチメニューまでバリエーション豊か。本場四川のタンタンメンと麻婆豆腐が人気ですが、さらに人気のニラレバは女性ファンも多いとか！

店内は、カウンターのほかテーブル席や座敷もあり、間隔が広くとられているため、女性お一人でも小さなお子様連れでも気兼ねなく食事ができます。

気軽に本格的な料理を味わってみませんか？



人気のニラレバ



大満足のランチセット



明るい店内



外観

【住 所】野田市日の出町11-10
【電話番号】04-7129-5057
【定休日】木曜日
【営業時間】11:00~14:30(L.O 14:00)
17:00~21:00(L.O 20:30)

アンテナショップ daichi コーナー

沖縄フェアでちょっと旅気分
めんそーれー！



アンテナショップ daichi では、7月15日よりプチ沖縄フェアを開催中！「もずく」「くるま麩」「てびち」「コンビーフハッシュ」「シークワサー 100 (果汁)」「アンダギーミックス」などなど…個性豊かな沖縄の味をたっぷり堪能いただける様に揃えました。

シークワサー果汁を購入したお客様からは「泡盛と割ると最高」、アンダギーミックスを購入したお客様からは「子供のおやつにします」など、いつもと違う雰囲気に大変好評のお言葉をいただいています。

農産物直売所「ふなっこ畑」コーナー

朝市開催！
“朝採れ野菜が大好評！”



農産物直売所「ふなっこ畑」では、8月20日に第2回となる朝市を開催しました。

今回も大好評の地元の朝採れ野菜を中心に、新鮮野菜の販売を行いました。

また特別コーナーとして、雹害にあった『あた梨ちゃん』を店頭にて支援販売。お客様からの関心も高く、あっという間に完売となりました。

今後も、毎月第3土曜日に朝市の開催を予定しておりますので、是非ともご来店ください！

人の動き

()内は旧任

令和4年8月1日付

田島 大 野田地区経済センター
(柏地区経済センター)
高瀬 美和 柏地区経済センター副センター長
(東部地区経済センター副センター長)
日暮 勝夫 東部地区経済センター副センター長
(柏地区経済センター副センター長)

昇格

令和4年8月1日付

小口 照行 金融部次長(金融部課長)
野高 大 柏支店支店長[次長待遇]
(柏支店支店長[課長待遇])
林 正裕 東部支店支店長[次長待遇]
(東部支店支店長[課長待遇])
勝田 俊哲 相談部野田出張所課長代理
(相談部野田出張所係長)

令和4年8月1日付つづき

横張 真也 川間駅前支店支店長代理
(川間駅前支店係長)
山野辺 崇 土支店支店長代理(土支店係長)
仲村 希恵 総務部係長(総務部)
山岡 拓磨 総務部係長(総務部)
前島 勝則 金融部係長(金融部)
川島 翔平 柏支店係長(柏支店)
藤方 大介 柏支店係長(柏支店)
湯浅 拓哉 西船支店係長(西船支店)
深野 公与 富勢支店係長(富勢支店)
染谷倫太郎 東部支店係長(東部支店)
古橋 俊彦 野田地区経済センター係長
(野田地区経済センター)

わたしたちの



SDGs プロジェクトチーム活動報告

SDGs プロジェクトチームと有志職員の計12名は8月12日、西船支店・行田支店・西船地区経済センター・ふなっこ畑周辺で打ち水を行いました。日差しが強く照り付ける中、職員がバケツと柄杓を用いて熱くなったアスファルトに水をまくと、ひんやりとした空気が流れ、暑さが和らぎ過ごしやすい気温となりました。通りがかった方々からも「涼しげでいいわね」「打ち水、懐かしいなあ」と涼を感じる声が聞かれました。



また、打ち水終了後には行田公園周辺を1時間かけて清掃を行い、綺麗な地域の維持に努めました。

今回の活動を通じ、同プロジェクトの山本リーダーは「日頃から親しみのある地域を守り、綺麗になっていくことは嬉しいので、今後も皆で継続していきたい」と感想を述べました。

※「ふなばし打ち水WEEK」は、8月7日～13日にかけて「船橋市ゼロカーボンシティ推進地域協議会」が実施した取り組みで、地球温暖化問題を考えるという目的に賛同し同プロジェクトチームも参加しました。



行事予定・9月

- 10日 ●一斉訪問日
- 12日 ●理事会・監事会
- 13・14日 ●西船地区集団健康診断(多目的ホール)
- 17日 ●ふなっこ畑 朝市
- 27日 ●西船地区女性大学講座
- 30日 ●JA千葉女性部協議会創立70周年記念大会
(TKPガーデンシティ千葉)

市場・休市日

休市日 日曜・祭日のほか 9月14日(水)・9月21日(水)・9月28日(水)・10月5日(水)
開市日 9月23日(金)

JA顧問弁護士、税理士、社会保険労務士による無料相談会

9月の相談日			
	開催日	開催場所	顧問名
税務相談	13日(火)	行田支店	深代
	14日(水)	柏支店	春日
	22日(木)	川間支店	深水
		行田支店	青木
	27日(火)	西船支店	深代
28日(水)	東部支店	松丸	
法律相談	12日(月)	柏支店	小倉
	15日(木)	西船支店	草薙
	28日(水)	川間支店	高山
労務・年金相談	28日(水)	西船支店	川名

10月の相談日			
	開催日	開催場所	顧問名
税務相談	3日(月)	東部支店	松丸
	6日(木)	西船支店	青木
		柏支店	春日
	11日(火)	行田支店	深代
		東部支店	松丸
	13日(木)	うめさと支店	深水
	20日(木)	柏支店	春日
	25日(火)	西船支店	深代
	27日(木)	行田支店	青木
		川間支店	深水
法律相談	14日(金)	柏支店	小倉
	19日(水)	西船支店	草薙
	25日(火)	川間支店	高山
労務・年金相談	26日(水)	西船支店	川名

東部地区にお住いで法律相談をご希望の方は、本店相談部へお申込みください。

理事会報告 - 8月 -

8月10日、本店3階大会議室で理事会が開催され、下記の議案が審議されました。

協議事項

- (1) 事務リスク管理規定の一部改正について
- (2)(3) 既貸付金条件変更について

報告事項

- (1) 不祥事再発防止策(兼整備計画)取組状況報告について
- (2) JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- (3) 令和4年度第1四半期コンプライアンス・プログラムの進捗状況について
- (4) 令和4年度第1四半期反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について

- (5) 令和4年度第1四半期相談・苦情等対応状況定期報告について
- (6) 令和4年度第1四半期自主検査結果報告について
- (7) 令和4年度第1四半期連続職場離脱の実施報告について
- (8) 令和4年度第1四半期疑わしい取引の届出状況について
- (9) 職員の人事異動について
- (10) 令和4年度第1四半期内部監査結果について
- (11) 店舗統廃合検討にかかる来店目的別顧客数調査について
- (12) 主要業務実績について

農 業 家



選果の様子



ヤギのバニラちゃん(左)とショコラちゃん(右)



由美子さん、基さんと

丸八観光果樹園(有)

代表 渡来 正吉さん (65歳)

東部地区
風早支店管内
柏市高柳

―農業をはじめたきっかけを教えてください―

小さなころから農業に触れ、作物を育てる苦労を見てきました。手伝うようになるころには、跡を継ぐことが当たり前という思いになり、大学の農学部を卒業後、就農しました。

―現在作られている作物、規模、販売などについて教えてください―

妻(由美子さん)と息子(基さん)と共に、市内外計1.65haの圃場で、幸水や豊水を中心に10種類以上の梨を栽培しています。品種によって収穫時期が異なるため、8月中旬から年内いっぱいを目途に販売をしています。

父の代には市場出荷も行っていました。家族3人で作業をしているため限りがあることや、時代の変化もあり、現在は直売のみになりました。最近ネットの検索で来る方もいますが、妻の明るい接客や気遣いのお陰もあり、昔からの常連の方や世代を超えて来てくれる方がほとんどです。

―農業をする上でのこだわりや、気を付けていることを教えてください―

常に気を付けていることは、近隣の方への配慮です。農薬散布の時間帯や風向き、使用する機器を静音のものに変えるなどの工夫をしています。そのほかにも、農薬だけに頼らない方法として、ヤギやアヒルなどの動物を飼い始めました。動物を飼ったことで、除草以外にも見る人の心を和ませたり、近隣の方との交流のきっかけになったりと、様々な効果がありました。

私たちが農業を営むこの地域は、近隣の子どもたちにとっての故郷でもあります。その故郷の環境を壊さないよう、また、農地が良い環境であると感じてもらえるように心がけています。

―農業以外の活動など教えてください―

以前は趣味で様々な動物を育てていましたが、今はバナナやパイヤ、みかんやレモン等の果樹を育てています。住宅との隣接地に植えることで崖崩れ防止になるだけでなく、住宅地の方や散歩をする方との会話のきっかけにもなっています。

―今後の抱負を教えてください―

徐々に息子に任せようにはしていますが、体力が続く限り頑張りたいと思っています。今のお客さんを大切にしつつ、時代やお客さんのニーズに合った梨作りをしていきたいです。